

給食通信

6月29日（月曜日）今日の献立は、

『ジャンバラヤ ポトフ

牛乳 レモンマフィン』です。



今日は、アメリカの南部のルイジアナ州の料理、ジャンバラヤです。ジャンバラヤを含め、「ケイジャン料理」といわれるこの地方の料理は、元々18世紀に、「アカディア人」と呼ばれるフランス系カナダ人の人々が、ルイジアナ州に移り住み、そこから庶民の味として定着していったといわれています。「ケイジャン」という言葉は「アカディア」が段々なまってできたのだそうです。当時、ルイジアナ州には色々な国の出身者が集まったため、たくさんの文化が混ざり合い、料理にも様々な調理方法や材料が使われるようになりました。現在、本場のアメリカでは大きな鍋で作り、バーベキューと並んで野外パーティーの主役になることが多いそうです。今日はスパイスの辛味が少し感じられる味付けにしています。風味を味わいながら食べましょう。